

会 議 記 録				
会 議 の 名 称		広報広聴会議		会議場所 全員協議会室
				担当職員 加藤 太郎
日 時		令和3年9月13日(月曜日)		開 議 午後 3時 00分
				閉 議 午後 3時 21分
出席委員		◎平本 ○三上(広報部会長) ○赤坂(広聴部会長) 富谷 浅田 木村 三宅 松山 奥野		
執行機関 出席者		【市長公室】山内室長、鳥山シティプロモーション担当室長 【広報プロモーション課】小林課長、乾主査		
事務局 出席者		山内事務局長、加藤副課長、小野主任、山内主事		
傍聴	可	市民0名	報道関係者0名	議員0名(一)

会 議 の 概 要

1 5 : 0 0

1 開 議

[平本委員長 開議]

<平本委員長>

10月末予定の亀岡市公式ホームページのリニューアルに向けて、作業を進めている市長公室広報プロモーション課から、概要と議会ページに係るサブサイトの構築について、説明いただく。前回の会議で事務局から説明があったが、一定のパッケージの中でできることとなるため、実際には、広報プロモーション課と事務局でリニューアル作業を進めていくことになると思うが、議会ページについて、少しでも皆さんの意見が反映できればと考え、この機会を設けさせていただいた。

[市長公室 入室]

1 5 : 0 1

2 案 件

(1) 亀岡市公式ホームページ リニューアルおよびサブサイトの構築について

[市長公室長 あいさつ]

[広報プロモーション課長 説明]

<広報プロモーション課長>

なお、サブサイトの作成に関して、①ページ上部のメイングラフィックの画像、②左側のメニュー項目、③ページ中央メインエリアの構成、の3点について検討いただきたい。議会事務局を通じて当課に伝えていただければ、対応していきたいと考えている。

1 5 : 0 9

[質疑等]

<平本委員長>

議会ページについて、フルオリジナルにはならないことを、あらかじめ了承いただきたい。

<三上副委員長(広報部会長)>

現ページでは、会議録検索システムやインターネット中継などは、別サイトにリンクさせているが、引き続き同じ対応ができるのか。

<広報プロモーション課長>

現ページでは、会議録検索システムやインターネット中継のアーカイブについて、リンクを張って別サイトに飛ばす形であるが、これは新ページでもそのまま踏襲される。資料の鹿嶋市を見ると、バナーにリンクを張っており、そこをクリックすれば、目的のURLに飛ぶ仕組みになっている。このようなことも含めて、左側のメニュー項目の意見もいただければと考えている。

<平本委員長>

大きくは変わらないということである。

<三宅委員>

基本的にホームページは、シンプル・イズ・ベストである。資料にある3市議会のページを見ると、ほぼ同じ構成になっており、このような形でよいと思う。ただし、現ページの検索のところが見にくいと思うので、そこはシンプルにできればよいのではないか。

<松山委員>

議会ページについて、提案いただいたと思っている。作業期間が来月末までと短いですが、皆さんで考えていきたい。

<平本委員長>

説明については理解いただけたと思う。広報プロモーション課においては、来月末に亀岡市公式ホームページのリニューアルを控えて、多忙な時期であると思うが、今後も議会ページの作成について、連携や協力をいただき進めていきたいので、よろしく願いたい。

[市長公室 退室]

15:14

3 そ の 他

<赤坂副会長（広聴部会長）>

広聴部会から報告する。今月予定していた2自治会とのグループトークについては、緊急事態宣言が延長されたため中止とした。その代わりに、議会運営委員会に諮っていかなければならないが、新しい試みとして、「畑野町大発見まち歩きトーク」を考えている。今おかれている畑野町の実態やメイン道路等のごみチェック・回収、出会った人たちとのまち歩きトークを行うものである。議会だよりの編集に間に合うように、10月1日（金曜日）に実施したい。緊急事態宣言が解除されて、出向いて行ける状況になれば、取り組んでいきたい。

<浅田委員>

次号の議会だよりの内容であるが、3ページ目が広聴関係の記事である。畑野町でまち歩きインタビューをされると聞いたが、メインメニューが一つでもあるほうがよいのではないか。

<赤坂副会長（広聴部会長）>

畑野町で以前に発生した災害や土砂崩れの心配など、いろいろと項目が考えられる。今は稲刈りシーズンであるので、道路などを清掃しながらまち歩きをして、自治会の方や出てこられた方とトークしながら、3項目ぐらいを聴いていきたい。そこで聞き取った中から、面白いことが発見できればと思っている。これから、一町ずつ取り上げていきたい。まん延防止措置や緊急事態宣言などで振り回されているので、

一度、畑野町でテスト的に実施するものである。

<浅田委員>

議会だよりに掲載するので、何項目かテーマを決めてまち歩きしたほうが、インタビューしやすいし、読んで分かりやすいのではないか。そのほうが議会だよりに掲載しやすいと感じた。

<赤坂副会長（広聴部会長）>

テーマは決めていきたい。決まった時点で報告させていただく。

<平本委員長>

広聴部会から報告いただいた。広報部会から報告はあるか。

<松山委員>

議会だよりの広聴関係のページを浅田委員が担当するので、広聴部会との連携から今の質問があったものである。次号の議会だよりについては、表紙は私が担当し、2ページの議会トークは三宅委員、3ページの広聴関係は浅田委員、4～5ページの特集記事は三上副会長（広報部会長）が担当する。その他のページについては、先例どおりである。

<平本委員長>

広報部会から報告いただいた。議会だよりについては、赤坂副会長（広聴部会長）と情報共有しながら、進めていきたい。

<奥野委員>

畑野町のまち歩きトークについては、やはりテーマを決めて実施するほうがよいと思う。2年前の災害で人命が失われたことや地権者の了解が取れずにまだそのままになっていることについて、多くの方が心配している。それをメインテーマとして議会だよりに掲載できないか。赤坂副会長（広聴部会長）と相談しながら、広聴部会でテーマを考えていきたい。

<平本委員長>

先ほどの広聴部会でオブザーバーとして聞いていたが、そのような意見があった。奥野委員の意見も踏まえて、赤坂副会長（広聴部会長）には調整いただくことでお願いしたい。

散会 15：21